

# スター・ウィーク ~星空に親しむ週間~

8月1日~8月7日

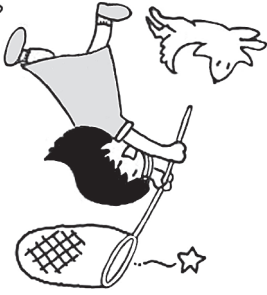
http://starweek.jp/~2022年版~

主催:スター・ウィーク実行委員会  
 後援:自然科学研究機構 国立天文台  
 公益財団法人 天文学振興財団  
 協力:PAONaVi準備会議、日本宇宙科学振興協会、日本公開天文台協会

(C)copyright 1995-2022, StarWeek Project

施設・団体名を入れて  
 イベントなどお配り下さい

スター・ウィークの  
 テーマソングは、  
 アカクサソングの  
 「COSMOS」  
 という曲です。  
 彼らの歌声と共に  
 美しい星空を  
 楽しんでください!  
 ★テーマソングは  
 「COSMOS」  
 by アカクサソング



★スター・ウィークとは...  
 パート・ウィーク(愛鳥週間)があるのなら、  
 「スター・ウィーク」があってもいいな...  
 子ども大人も、だれもが気軽に  
 星空を見上げてほしい、  
 そんな思いから始まった  
 星空に親しむ週間です。

### 2022年のキャッチコピー

## ~あなたと同じ星が見えたら、 しあわせ~

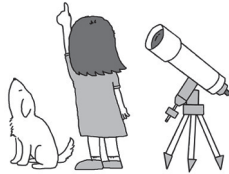
静岡県の麻生さん作

★まずは、アイテムを用意しよう★  
 星はいつでも見られるけれど、ちょっとした  
 アイテムがあると、より楽しく星を見ることが  
 できます。

- ・夜は暗い→懐中電灯 (赤いセロファンをはっておこう)
- ・大地に寝転がって星を見よう→マット (ただし、安全な場所に寝転がってね)
- ・夏でも夜は冷えるよ→あたたかい服
- ・その他→虫よけ、時計、などなど

◆望遠鏡や双眼鏡はなくてもだいじょうぶ！  
 探検マップには、おすすめポイントをどん  
 な方法で見たらいいのか、アイコンをつけて  
 います。

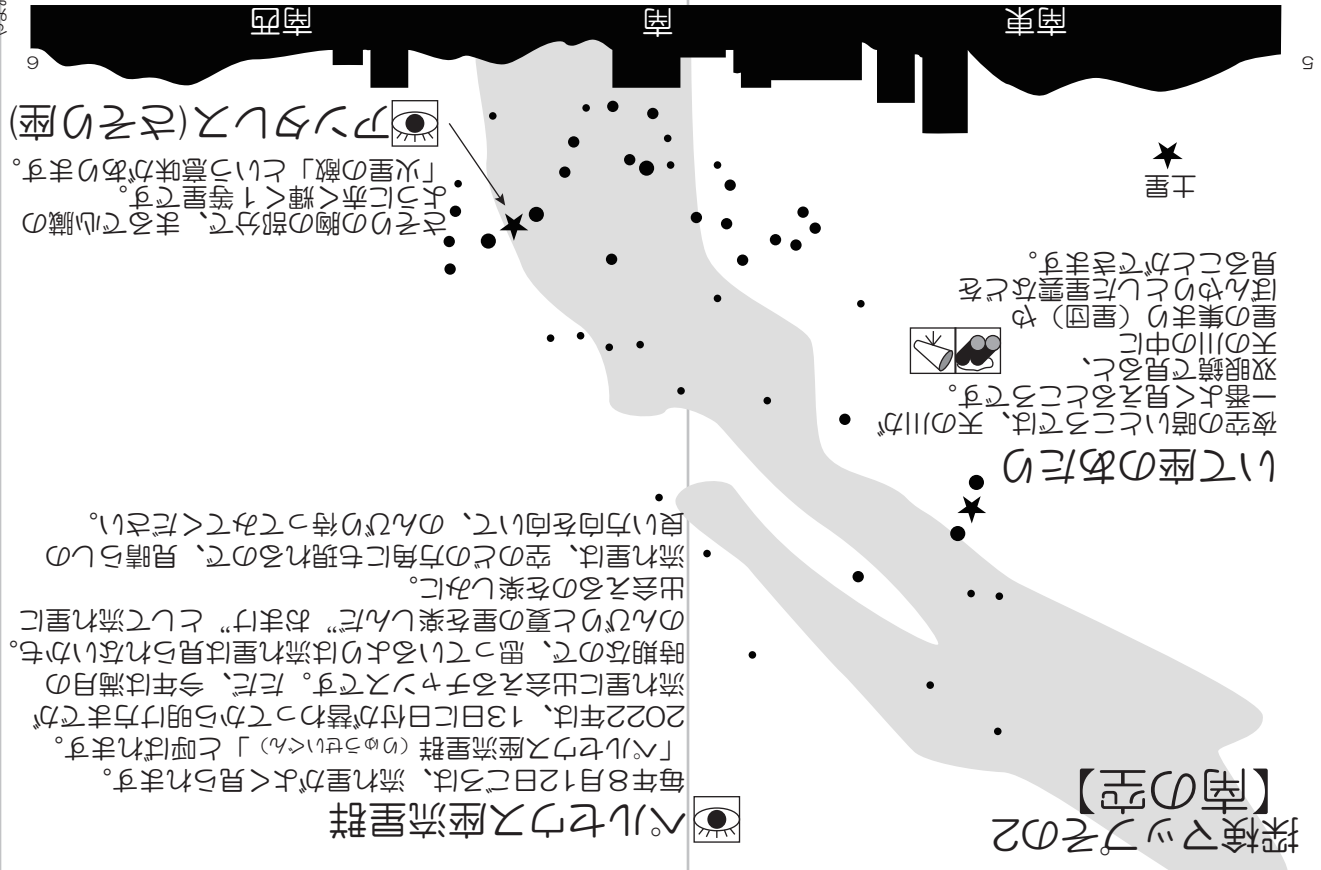
- 👁️ 自分の目で見てみよう
- 🔭 双眼鏡で見ると
- 👁️ おもしろいもの
- 🔭 望遠鏡があると見える



★スター・ウィークは今年で28回目  
 1995年から始まったスター・ウィークは、今年  
 ・2022年で28回目を迎えました。  
 みなさんが、気軽に星空を見上げるきっかけになる  
 ことができれば、とてもうれしいです。

★伝統的七夕を楽しもう★  
 7月7日の七夕は梅雨のくもり空で、なかなか星が見  
 えませんね。実は、江戸時代まで使われていたカレ  
 ンダーは、現在のもとの仕組みがちがいで、日付も1  
 か月ほどずれがあります。  
 昔のカレンダーでの7月7日(伝統的七夕)は、今年  
 8月4日。月遅れの七夕(8月7日)も入れると、あと2  
 回七夕を楽しめます。  
 部屋や身の回りの明かりを消して、普段より暗くな  
 った夜空で、昔の人たちの気持ちになって七夕を楽  
 しんでみませんか？

★2022年は月の変化を楽しもう！  
 今年のスター・ウィークの時期は、  
 7月31日の三日月からはじまって、  
 次第に月が満ちて行きながら  
 星々の間を動いていく様子  
 を楽しめます。  
 普段は気が付きにくい、夜空の  
 変化をご覧ください。



### 探検マップその1 【東の空】

